

(仮称)岩切物流施設新築計画に係る
環境影響評価準備書説明会の概要
及び準備書に対する市民意見と事業者の見解

令和7年3月

株式会社フジタ

1. 環境影響評価準備書説明会の開催概要

(1) 環境影響評価準備書説明会の開催概要

説明会の開催日時、開催場所及び来場者数は以下のとおりである。

開催日時：令和7年1月30日（木） 18時00分～19時30分

開催場所：仙台市岩切市民センター3階 第一研修室・第二研修室

来場者数：16名

(2) 説明会での質疑応答

説明会での質疑応答は、準備書説明会開催概要等報告書のとおりである（p. 8～9参照）。

準備書説明会開催概要等報告書

令和7年2月14日

仙台市長 郡 和子 様

住 所 東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目25番2号
氏 名 株式会社フジタ 東日本開発事業部
執行役員事業部長 増山 祐一

仙台市環境影響評価条例第15条第2項の規定により、準備書説明会の開催に係る概要等を報告します。

対象事業の名称	(仮称) 岩切物流施設新築計画				
対象事業の種類	大規模建築物の建設の事業				
準備書説明会開催日時	令和7年1月30日（木） 18時00分～19時30分				
準備書説明会開催場所	施設の名称：仙台市岩切市民センター 3階 第一研修室・第二研修室（収容人員110名） 住 所：仙台市宮城野区岩切字三所南88番地の2				
参加した者の数	16名				
準備書説明会を開催しなかったときはその理由	—				
連絡先	住 所	東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目25番2号 修養団SYDビル			
	担当者	所属	株式会社フジタ 東日本開発事業部 地域開発推進第二部	電話番号	03-3796-2247
		氏名	岡田 光正	FAX	03-3796-3103

備考

- 1 準備書説明会の開催に係る公告を証する書面の写しを添付すること
- 2 準備書説明会において配付した資料を添付すること
- 3 準備書説明会の内容を記載した書面を添付すること
- 4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること

公告の方法

- ① 新聞掲載：河北新報への掲載（令和7年1月23日）（添付1-①）
- ② 新聞折込：河北新報、読売新聞、朝日新聞、毎日新聞及び日経新聞への折込（令和7年1月23日）（添付1-②、③）

添付1 準備書説明会の開催に係る公告を証する書面の写し等

添付1-① 新聞掲載

**（仮称）岩切物流施設新築計画に係る
環境影響評価準備書についての説明会開催の案内**

株式会社フジタは、「仙台市環境影響評価条例」に基づく「環境影響評価準備書」を仙台市長に提出し、現在、縦覧されています。

つきましては、同条例に基づき、「環境影響評価準備書」の内容に関する説明会を開催いたします。

説明会の開催日時・会場等

日時 令和七年一月三十日（木）午後六時～七時三十分
会場 仙台市岩切市民センター三階
第一研修室・第二研修室

（所在地：仙台市宮城野区岩切字三所南八十八番地の二）

事業者名及び所在地
事業者 株式会社フジタ 東日本開発事業部
代表者 執行役員事業部長 増山 祐一
所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目二十五番二号

事業の名称、種類、規模及び位置
名称 （仮称）岩切物流施設新築計画
種類 大規模建築物の建設の事業
規模 延べ面積約二十七万九千五百平方メートル
位置 仙台市宮城野区岩切一丁目 外

事業に係る関係地域の範囲
計画地から千五百メートルの範囲（仙台市域）

説明会に関するお問い合わせ窓口
名称 株式会社フジタ 東日本開発事業部
所在地 地域開発推進第二部
東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目二十五番二号
修養団SYDビル
電話番号 〇三（三七九六）二二四七
受付時間 午前九時～十二時、午後一時～五時
（土曜・日曜・祝日を除きます。）

添付1-② 新聞折込の範囲

市区町名	町丁目名
仙台市宮城野区	岩切、岩切一丁目、岩切二丁目、岩切三丁目、岩切分台一丁目、岩切分台三丁目、田子、田子西一丁目、小鶴、小鶴一丁目、小鶴二丁目、小鶴三丁目、新田東一丁目、新田東二丁目、新田東三丁目、新田東四丁目、新田東五丁目、新田三丁目、東仙台一丁目、燕沢、燕沢東一丁目、燕沢東二丁目、燕沢東三丁目、燕沢一丁目、燕沢二丁目、燕沢三丁目、鶴ヶ谷東一丁目、鶴ヶ谷東二丁目、鶴ヶ谷東三丁目、鶴ヶ谷東四丁目、鶴ヶ谷六丁目、鶴ヶ谷七丁目、鶴ヶ谷

(仮称) 岩切物流施設新築計画に係る 環境影響評価準備書についての説明会開催のご案内

ご挨拶

株式会社フジタでは、東日本旅客鉄道株式会社東北本線の岩切駅と東仙台駅の間に位置する仙台市岩切山崎今市東土地区画整理事業の区域内において、物流施設の新築計画を進めております。

本事業の計画地は、計画地西側に沿って仙台松島線が南北に通っており、県道今市福田線や国道4号にも近接していることから、物流拠点等へのアクセス性が高く、また、移転事業が進んでいる仙台貨物ターミナル駅とも近接しています。本事業は、このような交通利便性を生かした物流拠点の形成に寄与することを目的とし、物流倉庫の建設を計画するものです。

本事業は、「仙台市環境影響評価条例」(以降、「条例」と言う。)の対象事業に該当するため、調査、予測及び評価の結果を記載した「環境影響評価準備書」(以降、「準備書」と言う。)を仙台市長に提出し、現在、縦覧されています。

つきましては、条例に基づき、準備書の内容に関する説明会を開催する運びとなりましたので、関係地域(裏面の表参照)の皆様にご案内申し上げます。

事業の実施にあたりまして、皆様のご理解、ご協力の程お願い申し上げます。

株式会社フジタ 東日本開発事業部

説明会の開催日時・会場等

○日 時

令和7年1月30日(木)
午後6時～7時30分
(開場：午後5時45分)

○会 場

仙台市岩切市民センター3階
第一研修室・第二研修室
(仙台市宮城野区岩切字三所南
88番地の2)

※駐車場は数に限りがございますので、
お車でのご来場は出来るだけ控え願います。

<説明会会場案内図>



事業者名及び所在地

事業 者：株式会社フジタ 東日本開発事業部
代 表 者：執行役員事業部長 増山 祐一
所 在 地：東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目25番2号

事業の名称、種類、規模及び位置

名称(種類)：(仮称) 岩切物流施設新築計画 (大規模建築物の建設の事業)
規 模：延べ面積 約 279,500 m²
位 置：仙台市宮城野区岩切一丁目 外

※裏面もご覧下さい。

(裏面)

事業に係る関係地域の範囲

市区町名	町丁目名
仙台市宮城野区	岩切、岩切一丁目、岩切二丁目、岩切三丁目、岩切分台一丁目、岩切分台三丁目、田子、田子西一丁目、小鶴、小鶴一丁目、小鶴二丁目、小鶴三丁目、新田東一丁目、新田東二丁目、新田東三丁目、新田東四丁目、新田東五丁目、新田三丁目、東仙台一丁目、燕沢、燕沢東一丁目、燕沢東二丁目、燕沢東三丁目、燕沢一丁目、燕沢二丁目、燕沢三丁目、鶴ヶ谷東一丁目、鶴ヶ谷東二丁目、鶴ヶ谷東三丁目、鶴ヶ谷東四丁目、鶴ヶ谷六丁目、鶴ヶ谷七丁目、鶴ヶ谷

※計画地から 1,500m の範囲（仙台市域）

環境影響評価準備書等の縦覧について

○縦覧場所

仙台市環境局環境部環境企画課（仙台市青葉区二日町 6 番 12 号 MSビル二日町 4 階）

○縦覧期間

令和 7 年 1 月 8 日（水）～2 月 7 日（金）（土曜・日曜・祝日を除きます。）

○縦覧時間（閲覧時間）

午前 8 時 30 分～午後 5 時

※仙台市ホームページにて内容を御覧になれます。

URL：<http://www.city.sendai.jp/kankyochose/kurashi/machi/kankyohozen/kurashi/kankyo/index.html>

※以下の場所でも閲覧が可能です。

フジタ鉄建 JV 岩切造成作業所（仙台市宮城野区岩切字今市東 65 番地）

閲覧期間：令和 7 年 1 月 8 日（水）～2 月 7 日（金）（土曜・日曜・祝日を除きます。）

閲覧時間：午前 9 時～午後 5 時

意見書の提出について

準備書について、環境の保全及び創造の見地から意見のある方は、事業者に意見書を提出することができます。以下の期間に、提出先へ郵送、ファックス、メールいずれかにて送付してください。

○意見書提出期間

令和 7 年 1 月 8 日（水）～2 月 21 日（金）（郵送の場合は消印有効）

○意見書提出先

株式会社フジタ 東日本開発事業部 地域開発推進第二部 岩切物流計画担当

〒151-8570 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4 丁目 25 番 2 号 修養団 SYD ビル

ファックス：03-3796-3103

メールアドレス：miokada@fujita.co.jp

○意見書に記載する事項

- ・対象とする準備書の名称
- ・氏名及び住所（法人その他の団体にあってはその名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地）
- ・準備書についての環境の保全及び創造の見地からの意見

説明会に関するお問い合わせ窓口

株式会社フジタ 東日本開発事業部 地域開発推進第二部

〒151-8570 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4 丁目 25 番 2 号 修養団 SYD ビル

電話：03-3796-2247

※受付時間 午前 9 時～12 時、午後 1 時～5 時（土曜・日曜・祝日を除きます。）

添付2 準備書説明会において配付した資料

- ・「（仮称）岩切物流施設新築計画 環境影響評価準備書 要約書」
- ・「（仮称）岩切物流施設新築計画に係る環境影響評価準備書等の縦覧及び意見書の提出について」（添付2-①）

添付2-① 準備書等の縦覧及び意見書の提出について

（仮称）岩切物流施設新築計画に係る 環境影響評価準備書等の縦覧及び意見書の提出について

●縦覧場所、期間及び時間

- ・場 所：仙台市環境局環境部環境企画課（仙台市青葉区二日町 6 番 12 号 M S ビル二日町 4 階）
- ・期 間：令和 7 年 1 月 8 日（水）～2 月 7 日（金）（土曜・日曜・祝日を除きます。）
- ・時 間：午前 8 時 30 分～午後 5 時

※仙台市ホームページでも、内容をご覧になれます。

<http://www.city.sendai.jp/kankyochose/kurashi/machi/kankyohozen/kurashi/kankyo/index.html>

※以下の場所でも閲覧できます。

- ・場 所：フジタ鉄建 JV 岩切造成作業所（仙台市宮城野区岩切字今市東 65 番地）
- ・期 間：令和 7 年 1 月 8 日（水）～2 月 7 日（金）（土曜・日曜・祝日を除きます。）
- ・時 間：午前 9 時～午後 5 時

●意見書の提出

環境影響評価準備書について、環境の保全及び創造の見地から意見のある方は、事業者に意見書を提出することができます。

以下の期間に、提出先へ郵送、ファックス、メールいずれかにて送付して下さい。

- ・期 間：令和 7 年 1 月 8 日（水）～2 月 21 日（金）（郵送の場合は消印有効）
- ・提出先：〒151-8570 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4 丁目 25 番 2 号 修養団 SYD ビル
株式会社フジタ 東日本開発事業部 地域開発推進第二部 岩切物流計画担当
ファックス：03-3796-3103
メールアドレス：miokada@fujita.co.jp
- ・意見書に記載する事項：
 - (1) 対象とする準備書の名称
 - (2) 氏名及び住所（法人その他の団体にあつてはその名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地）
 - (3) 準備書についての環境の保全及び創造の見地からの意見

添付3 準備書説明会の内容

(仮称) 岩切物流施設新築計画 環境影響評価準備書説明会の内容

1. 開会
2. 事業者挨拶
3. 準備書の説明（事業の概要、環境影響評価の概要、その他の環境配慮、今後の手続きの流れ）
4. 質疑応答（以下「質疑応答の内容」に示すとおり）
5. 閉会

質疑応答の内容

番号	住民からの質問の概要	事業者の回答
1	供用時の利府街道の渋滞に関する説明がなかったが、それについてはどのような考えか。現状でも非常に渋滞している。	本事業は、土地区画整理事業による道路整備等が完了した土地に施設を建設するものです。利府街道における交通対策は、土地区画整理事業の方で行っています。
2	物流施設ではどのような施設が入り、どのような物品を取り扱う計画か。	入居に関し、荷物や食品系等、既に様々な問い合わせがきています。ただし、施設の供用は3年後であり、燃料や物価の高騰等、昨今の世の中の変化をみると、現時点では決めきれない状況です。3年間の変動は非常に大きいため、施設が建ち、稼働が近付いた頃に決めていきたいと思います。 このような状況から、施設で取り扱う物品についても未定です。
3	隣接する貨物ターミナル駅移転計画の工事と合わさった環境影響が出るかと思うが、その工事は加味しているのか。	貨物ターミナル駅移転計画は本事業とは別事業ではありますが、貨物ターミナル駅移転計画の工事における交通量等を加味したうえで、本事業の環境影響の予測評価を行っています。
4	工事の作業曜日、作業時間を教えてほしい。	工事の施工業者が決まり次第、工事に関する説明会を開き、そこで説明させていただきますが、一般的に考えると、作業時間は土曜日・日曜日を除く8時～17時になると思います。
5	工事車両の進入ルートはどのようになるか。	利府街道からの直接の出入りはせず、いったんデイリーヤマザキのある交差点から計画地東側のJR線路沿いにできる道路に入り、そこから物流施設の敷地に入っていくルートとなります。
6	利府街道は現在、片側2車線であるが、今後の拡張や歩道の設置等の計画はどのようになっているのか。	土地区画整理事業で整備するものであり、本事業とは別事業となります。

番号	住民からの質問の概要	事業者の回答
7	道路整備については区画整理事業で実施とのことだが、供用時の渋滞が気になる。計画地から出る関連車両は、デイリーヤマザキのある交差点のところから利府街道に出て、今市福田線方面、利府方面、国道4号バイパスの方に行くことになると思うが、そのルートについてスライドの図を指して説明してほしい。	計画地へは、利府街道からデイリーヤマザキのある交差点を右左折し、区画整理事業でできるJR線沿いの幅9mの道路まで入り、その道路から入ることになります。 計画地からはその逆ルートとなります。計画地から利府街道に出る道路が1ヶ所ありますが、利府方面への右折はできず、仙台方面への左折のみができることになります。 (スライドの図を指して説明)
8	供用時には、計画地からの関連車両は、利府ジャンクション、仙台港、泉方面、岩沼方面等、色々な方向に行くと思う。特に利府ジャンクション方面の岩切市民センターの前や洞ノ口交差点は非常に渋滞し、夕方などは車列が全く動かない状態である。 仙台貨物ターミナル駅から出るコンテナ車等は、なるべく利府街道を使用しないルートを設定していると聞いたことがある。本事業でも、全ての関連車両をいったん利府街道を左折させて国道4号バイパスに乗せるようにし、夕方の時間帯には利府ジャンクション方面に向かわせない等の制限はかけられないものか。	具体的なことは、物流業者が決定してからになると思いますが、荷物の運送は速達性を求められるものであり、ルートを大きく迂回させる等の要件を設けることは難しいと考えます。 ただし、運送するドライバーからしても渋滞にはまることは避けたいと考えるはずですので、渋滞する区間や時間帯の情報共有はしていきたいと考えています。
9	準備書26ページ、表1-8に記載されている供用時車両のうち、「全て大型車（普通貨物車）」とはどのくらいの大きさの車か。	よく走っているような10t以上のトラックになると思います。

2. 準備書に対する市民意見と事業者の見解

(1) 意見書の対象

仙台市環境影響評価条例に基づく意見書の提出期間（令和7年1月8日から令和7年2月21日まで）（消印有効）に郵送、FAX及び電子メールにて受領したものを意見書の対象とした。

(2) 意見書の数

意見書なし

(3) 意見の数

意見なし

(4) 意見の概要及び事業者の見解

意見なし